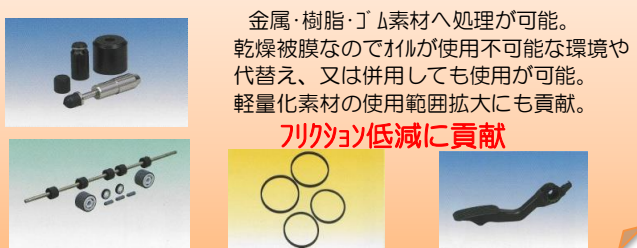


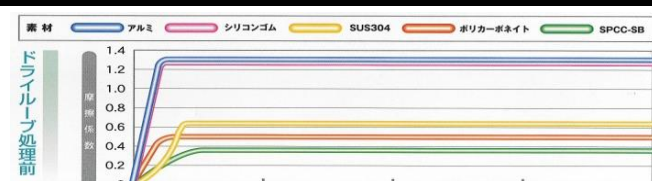
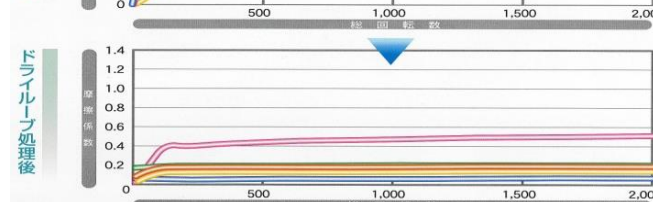
【ブースNo】	【企業名】	【提案区分】
90	東洋ドライループ 株式会社	表面処理

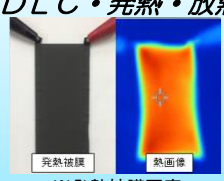
提案技術・提案製品  
**あらゆる摺動機構・特殊雰囲気への耐性に貢献する  
 多機能性被膜ドライループ**

提案内容

【適用又は応用可能な分野】	【提案技術のセールスポイント】
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 金属・樹脂・ゴム部分全般</li> <li>■ あらゆる摺動部品、勘合部品全般</li> </ul>	<b>素材を選ばずに被膜の形成ができ、          低フリクション、素材使用範囲の拡大に貢献する事が可能！！</b>

従来	新技術・新システム・新製品など
<p>摺動部(金属・樹脂・ゴム)のフリクションを抑えたい</p> <p>ゴムの固着を抑えたい          ゴムをオイル雰囲気下で使用したい</p> <p>薬品雰囲気下で使用する為          素材選定が限られてしまう</p> <p>軽量化素材の使用範囲を拡大したい</p> <p><b>課題</b></p>	<p>あらゆる素材の可動部の潤滑耐久性向上に</p> <p>金属・樹脂・ゴム素材へ処理が可能。乾燥被膜なのでオイルが使用不可能な環境や代替え、又は併用しても使用が可能。軽量化素材の使用範囲拡大にも貢献。</p> <p><b>フリクション低減に貢献</b></p> 

<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルミ</li> <li>シリコンゴム</li> <li>SUS304</li> <li>ポリカーボネイト</li> <li>SPCC-SB</li> </ul> <p>ドライループ処理前</p>  <p>ドライループ処理後</p> 	<p>ゴムの固着防止、オイル雰囲気下での使用範囲拡大に</p> <p>ゴム同士・金属・樹脂との固着防止や耐オイル被膜としても処理実績有り。安価なゴムに高機能な付加価値を提供。</p> <p><b>固着・耐オイル性向上に貢献</b></p>
---	---

<p>DLC・発熱・放熱・撥水撥油など様々な特性も</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高硬度低摩擦被膜DLC</li> <li>・熱放射率の高い<b>放熱被膜</b></li> <li>・面での発熱が可能な<b>発熱被膜</b></li> <li>・接触角を大きくすることにより滑着性を上げた<b>撥水撥油被膜</b></li> </ul> <p>※発熱被膜写真</p> 
---

【開発進度】 H27.8現在  アイデア段階  試作/実験段階  開発完了段階  製品化完了段階

メリット	項目	コスト	質量	生産性/作業性	品質/性能	環境配慮	その他( )
数値		—	—	向上	向上	向上	フリクション低減による燃費向上

<企業情報>

所在地	群馬県太田市上田島町427-5
本社所在地	東京都世田谷区代沢1-26-4
海外生産拠点	中国(広州・中山・昆山)、タイ、ベトナム
資本金	375,956,250円
従業員数	連結355名(正社員315名、準社員・嘱託40名)
認証取得	ISO9001、ISO14001
主な事業内容	ドライループ(固体被膜潤滑材、特殊機能性被膜)の製造・開発・コーティング加工・販売、加工技術の指導
主要取引先	日本ワイパーブレード(株)、(株)ケーヒン アルプス電気(株)
担当部署・者	群馬事業部 営業課 加島 大
電話	0276-31-9611
E-mail	kashima@drilube.co.jp
URL	http://www.drilube.co.jp

主な生産設備		
(名称)	(型式・能力)	(台)
炭化水素洗浄装置		2
サンドブラスト装置		2
三軸塗装機		8
インデックス塗装機		3
電機式温風循環炉		15
コイル塗装ライン		1
デジタル外側マイクロ		15
表面粗さ計		1
マイクロスコープ		1